

平成16年度実績評価 事務事業進行管理表

事務事業名	公民館ホール整備事業			財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	
部等名	教育委員会	課等名	公民館	内線	4210	1	10	5	4	12	4
政策体系上の位置付け	政策	地域に活力をもたらす人脈形成と人材づくり			関連計画、条例等	飯田市文化センター・県文化センター条例及び管理規則 消防法					
	施策	地育力を高める生涯学習の推進									
基本事業											
事業区分	政策的事業	新規、継続区分	継続								
事業期間	H16年度～	年度	環境調整会議の必要性	なし							

【D0】(1)この事務事業は、次の目的を達成することを目ざします。

目的の記述	対象 (人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値 (実績・現状)			
	・飯田市教育文化センター・県文化センターのホール及び関連設備の改修	改修対象設備数	当初(15)	2	17年度	2
			16年度	2		
			当初(15)		17年度	
16年度						
意図 (成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値 (実績・目標)				
・安全で快適に利用できる施設の提供	改修必要箇所に対する実施比率 5/17 (16年度実施箇所/当面実施必要箇所)	当初実績(15)	0.2	最終目標		
		16目標	0.3	16実績	0.29	
		17目標	0.5			
		当初実績(15)		最終目標		
		16目標		16実績		
		17目標				

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	昭和51、55年竣工した教育文化センター(市公1・2F)も築28年が経過(県は築24年)し、部分的に改修、補修が行われてきたがホールに関連した設備等が老朽化しており安全面及び防災面から緊急に整備を要するのが現状である。企画課からの提示により、16年度より、県文化センター緊急整備事業と統合することにする。	16年度の実績 建築当初は、順調に稼働していたが築後27年経過(市公)した現在個々設備等の改修、更新がされてきたが管理に関する法令等も改正される中で保安面、防災上観点から改善指摘がされており、緊急に整備する必要がある。 ・消防設備改修 ・舞台照明調光設備改修工事 ・防水工事 (以上市公分) ・污水ポンプ取替工事 ・高圧受電設備改修工事 (以上県公分)	改修箇所数 5箇所	
	17年度計画 ・屋上防水塗装工事 ・非常用発電機整備 ・屋上防水塗装工事 (以上 県公)	・ホール舞台床研磨 ・排煙設備改修 (以上 市公) ・排煙設備改修工事		

<金額の単位:千円>		16予算額	16決算額	17予算額	
事業費	特定国庫支出金				特定財源内訳
	特定県支出金				
	財源起債				
	その他				
	一般財源	10,000	10,000	8,700	
事業費計(A)		10,000	10,000	8,700	
人件費	正規職員所要時間	20	20	40	
	臨時職員等所要時間				
	人件費計(B)	70	70	141	
トータルコスト A+B		10,070	10,070	8,841	

(3)この事業目的の達成は、次の上位(政策や基本事業)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 (この事務事業の上位目的)	上位成果指標(例:施策の成果指標)と単位	上位成果指標の数値			
	・センター利用者が安心して施設を利用でき、管理側としても責任ある貸し館業務ができる。	利用者満足度	16目標	0.75	16実績	0.75
			17目標	0.75		
	公民館利用者数	16目標	160000	16実績	155000	
17目標		170000				

この事業を開始したきっかけ	事業を取り巻く状況の変化	事業に対する市民や議会の意見
・建築当初は順調に稼動してきたが28年経過した現在各種関係法が改正され、定時検査等で改善するよう指摘をうけているのでH16年から改修を図りたい。	・老朽化が著しいので保安上・防災面の視点からも整備の必要あり。	・市民からも強い改修要望が出ている。消防署をはじめ関係機関からも早急な改善を求められている。

【 See (16年度の事業評価) 】

目的 妥当性 評価	意図の達成が、結果に結びつくか	(評価) 結びつく (その理由)	有効性 評価	成果(達成度)を向上させる余地はあるか?	(評価) 余地がある (その理由)
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性は?	(評価) 必要性がある (その理由)		廃止・休止した場合の影響は?	(評価) 影響あり (その理由)
	意図の見直しの必要性は?	(評価) 必要性がない (その理由)		類似事業の有無と統合の可能性(市以外の取組も含む)	(評価) 統合可能 (類似事業名、理由)
	市が関与する必要性は?	(評価) 必要ある (その理由)		効率性 評価	成果を下げずに、事業費・人件費の削減は?
			公平性 評価	受益者は誰か?負担の是非、程度は妥当か?	(評価) 妥当である (その理由)

【 Plan(改革改善案) 】

今後の事業の方向性	事業の方向性の具体化 (何を、いつまでにどうするか改革改善案)	改革改善案実施の課題と克服方法
<input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input checked="" type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 現状維持	事業の方向性の具体化 (何を、いつまでにどうするか改革改善案) 「公民館改修事業」に統合し、地区公民館と共に計画的に改修を進める。	